

駒ケ根名物で 人生に「勝つ」

4中高3年生に割引券

ソースかつ丼会

駒ケ根市の駒ケ根ソースかつ丼会は今年も、市内の2高



飯島秀樹副会長(右)から割引券を贈られる駒ケ根工業高校の中野航前生徒会長ら

校と2中学の3年生(計708人)に、ソースかつ丼が通常より安く食べられる割引券を贈った。進学や就職で新たな環境に身を置く生徒を応援する「人生にかつ(勝)キ

JR東海の社員として今春から静岡県内で研修に入る中野さんは「就職前には家族と一緒に大好きなソースかつ丼を食べに行き、駒ケ根の味を

になるサービスを提供する。駒ケ根工業での贈呈式では

飯島副会長が、前生徒会長の中野航さん、前副会長の竹村俊貴さんと宮下琉さんに「夢や目標に向かって頑張る皆さんを応援しています」と激励し、3年生116人分の割引券を渡した。

「ヤンペーン」の一環。30日には飯島秀樹副会長らが駒ケ根工業高校を訪れ、3年生の代表者に割引券を手渡した。

駒ケ根名物を食べて英気を養ってほしいと実施して14年目。加盟37店舗中、趣旨に賛同した14店舗で3月22日までの間、ソースかつ丼が1杯500円で食べられるほか、一部店舗ではソースかつ丼の各種メニューが全て400円引き

「忘れないようにかみしめて食べたい」と話した。同校3年生はほぼ全員の進路が決定。

6割が就職、4割が進学で就職先の8割は上伊那地方の企業という。(佐々木孝彦)